

平成 29 年 4 月吉日

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会

会長 道又顕

地域支援部 部長 三浦晃

認知症の人の生活支援参画推進チーム班長 荒谷里美

一般社団法人 宮城県作業療法士会地域支援部 認知症の人の生活支援参画推進チーム主催
「認知症アップデート研修会」のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、現在日本は、諸外国の中でも、急速な高齢化と、それに伴う認知症の増加に直面しております。団塊の世代が 75 歳以上となる 2025 年を目途に、「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう」地域包括ケアシステムの構築が進められており、認知症高齢者の地域での生活を支えるためにも、今後益々作業療法士の参画が求められることとなります。

(一社)日本作業療法士協会においても、国の認知症施策の中で認知症作業療法の推進を図るべく、各県士会に窓口となる「認知症作業療法推進委員」を配置し、日々更新される認知症関連情報や国・協会・各都道府県士会での取り組み等の情報を共有し、他職種協働して考えることが出来る作業療法士の育成を目指していきたいと考えております。

そこで今回は、昨年 11 月に開催された「認知症作業療法推進委員会」において、協会より強く推奨された「認知症アップデート研修会」を開催する事となりました。この研修会は、協会の「認知症の人の生活支援推進委員会」で作成された資料を基に、どの領域の作業療法士でも知っておくべき認知症の基礎的知識や新規情報を盛り込んだ内容となっております。受講後は、県士会から修了証が発行されます。是非、より多くの県士会員皆様にご参加頂きたいと思えます。

敬具

記

日程：平成 29 年 5 月 20 日（土） 受付 13:00～、研修 13:30～17:30

会場：トークネットホール仙台（仙台市民会館） 第 4 会議室（仙台市青葉区桜ヶ岡公園 4-1）

講師：荒谷里美（宮城県認知症作業療法推進委員：広南病院）、大嶋貴子（介護老人保健施設希望の杜）

講義内容：世界及び日本における認知症の課題（30 分）、認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解（60 分）、行動・心理症状の原因・背景及び障害構造の理解（60 分）、認知症作業療法におけるアセスメントとマネジメント（60 分）、意見交換、閉会のご挨拶

参加対象：宮城県作業療法士会員 30 名（H29 年度入会予定の方も含みます）

参加費：2,500 円

単位認定：基礎ポイント 2P 付与(県士会より受講修了証も発行されます)

申込み方法：県士会 HP の web 申し込み、もしくは FAXにてお申し込みください。 締切：5 月 10 日（水）

- 注意事項：○平成 29 年度の OT 協会会員証および県士会会員証（いずれも支払い証明可）を必ずお持ち下さい。県士会費未納の方に関しましては、納入が確認され次第、修了証を発行させていただきます。
- 定員となり次第締め切らせていただきます。連絡がなければ参加可能です。
- 職場宛出張依頼の公文書が必要な場合は、申込の『備考』欄に「職場宛出張依頼書発行希望」と記載し、公文書宛名、郵送先住所をご記載の上、4 月 24 日（月）までに、お申し込みください。
- 県士会 HP の web 申し込み、もしくは FAXとなっております。下記の問合先からはお申込みできませんので、ご注意ください。

問合先：東北福祉大学 伊藤明海（akemi-i@tfu-mail.tfu.ac.jp）※こちらからは、研修会の参加お申込みできません。